別記第五十六号様式（第三十九条関係）（平７法省令80・全改、平23法省令43・平31法省令７・令元法省令10・一部改正）

日本国政府法務省	番　　号 年　月　日

口 頭 審 理 期 日 通 知 書

殿

男
1　氏　　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 女
2　生年月日 ＿＿＿＿＿＿＿年＿＿＿＿＿月＿＿＿＿＿日
3　国籍・地域 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
4　居 住 地 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

あなたに対する出入国管理及び難民認定法第24条に規定する退去強制事由該当容疑事件に関し，下記のとおり口頭審理を行うので，通知します。

(1)　口頭審理期日 ＿＿＿＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

(2)　場所　　出入国在留管理局

出入国在留管理庁　　出入国在留管理局

特別審理官 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

署　　名

備　考

ア　口頭審理には，特別審理官の許可を受けて，親族又は知人の一人を立ち会わせることができます。

イ　口頭審理において，あなた又はあなたの代理人は，証拠を提出し，及び証人を尋問することができます。

ウ　仮放免中で正当な理由がなく出頭しないものは，仮放免を取り消すことがあります。

（注）　用紙の大きさは，日本産業規格Ａ列４番とする。